

鯉淵小学校 おもしろ理科先生 実施報告

2026. 06. 26 理科教育支援小委員会
委員長 町村英紀

1. 実施日：2026年6月26日（金）11:15～12:15

講師：3名

2. 場所：水戸市立鯉淵小学校

3. 実施テーマ：「空気砲を作ろう」

4. 参加者：5年生（2クラス）44名、および保護者

5. 実施内容：空気砲工作（ダンボール、ペットボトル）、および実験。

（1） 工作手順と注意事項の説明（10分）：ダンボール空気砲で渦輪ができることを、実演を交えて解説。どんな形状の穴を開けてもリング状の渦輪になることに、子供たちは驚いていた。

（2）ダンボール空気砲の実験（20分）：ロウソク消し、カップタワー崩しをかわるがわる楽しんだ。

（3）ペットボトル空気砲の実験（20分）：フレークシールを的に見立て、発泡スチロール製の球を当てたら、シールをゲット。球状の弾は弾道が不安定で、当てるのは難しかった様だ。

6. イベントの様子



7. 実施結果

- ・解説を聞く際も保護者と一緒だったためか、子供たちははりきっていたようだ。また保護者も一緒に聞いて、補足説明してくれたので子供たちも理解しやすかったと思う。雰囲気も良かった。
- ・会場設営をする時間がほとんどなく、解説をしている間に他の講師が会場設営と、デモンストレーション用のダンボール空気砲の工作を進める必要があった。
- ・事前に備品や工作材料の下拵えを行っていた事が功を奏し、なんとか時間内に終えることができた。子供たちはまだ、遊びたい様子ではあったが、線香などを使って家でも実験できることを説明し納得してもらった。時間が限られる時の進め方は工夫の余地あり、今後の課題とする。
- ・総じて親子ともども楽しめた様子。担当の先生方も協力的で、実験に際しても積極的にサポートしてくれた。最後には、是非またとの言葉を頂くことができ、次につながるイベントとなった。